



2020年3月期 決算短信(日本基準)(連結)

2020年4月28日

上場会社名 丸三証券株式会社

上場取引所 東

コード番号 8613 URL <https://www.marusan-sec.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 菊地 稔

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員財務部長 (氏名) 戸谷 清隆

TEL 03-3238-2460

定時株主総会開催予定日 2020年6月22日

配当支払開始予定日

2020年6月23日

有価証券報告書提出予定日 2020年6月23日

決算補足説明資料作成の有無 : 有

決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期の連結業績(2019年4月1日～2020年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	営業収益		純営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期	16,493	5.4	16,371	5.3	1,015		1,518	166.0	792	50.6
2019年3月期	15,648	17.6	15,548	17.5	68	97.8	570	83.3	526	77.8

(注) 包括利益 2020年3月期 774百万円 (%) 2019年3月期 601百万円 (%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益	自己資本当期純利益率	総資産経常利益率	営業収益営業利益率
	円銭	円銭	%	%	%
2020年3月期	11.92	11.92	1.9	1.8	6.2
2019年3月期	7.91	7.91	1.2	0.7	0.4

(参考) 持分法投資損益 2020年3月期 百万円 2019年3月期 百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円銭
2020年3月期	83,228	42,220	50.5	631.70
2019年3月期	81,310	42,747	52.4	640.06

(参考) 自己資本 2020年3月期 42,010百万円 2019年3月期 42,566百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2020年3月期	11,801	136	1,329	30,924
2019年3月期	1,910	412	4,301	21,177

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当 率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭	百万円	%	%
2019年3月期		13.00		12.00	25.00	1,662	316.0	3.7
2020年3月期		8.00		8.00	16.00	1,064	134.3	2.5

(注)

2019年3月期 中間配当 13円(普通配当 3円 特別配当 10円) 期末配当 12円(普通配当 2円 特別配当 10円)

2020年3月期 中間配当 8円(普通配当 3円 特別配当 5円) 期末配当 8円(普通配当 3円 特別配当 5円)

2021年3月期 中間配当 (普通配当 未定 特別配当 0円) 期末配当 (普通配当 未定 特別配当 0円)

(ただし、期末配当につきましては、各期終了後に開催される定時株主総会での決議を条件と致します。)

3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

証券会社は、市場環境の変動の影響を大きく受ける状況にあり、業績予想を行うことは困難であります。このため、業績数値が確定した時点で速報値の開示に努めております。

(詳細は下記「業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項」をご覧ください。)

注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 以外の会計方針の変更 : 無
 会計上の見積りの変更 : 無
 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年3月期	67,398,262 株	2019年3月期	67,398,262 株
期末自己株式数	2020年3月期	894,261 株	2019年3月期	893,656 株
期中平均株式数	2020年3月期	66,504,246 株	2019年3月期	66,501,825 株

(参考)個別業績の概要

2020年3月期の個別業績(2019年4月1日～2020年3月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	営業収益		純営業収益		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期	16,493	5.4	16,364	5.3	971		1,482	181.5	768	54.8
2019年3月期	15,648	17.6	15,542	17.5	21	99.3	526	84.4	496	78.7

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益	自己資本当期純利益率
	円 銭	円 銭	%
2020年3月期	11.55	11.55	1.9
2019年3月期	7.46	7.46	1.1

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産	自己資本規制比率
	百万円	百万円	%	円 銭	%
2020年3月期	82,925	41,016	49.2	613.60	624.2
2019年3月期	80,975	41,549	51.1	622.03	604.2

(参考) 自己資本 2020年3月期 40,806百万円 2019年3月期 41,368百万円

決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

当社グループの営業収益は、受入手数料収入及びトレーディング損益並びに金融収益を柱としており、その大半が株式市場及び債券市場を源泉としておりますが、これら証券市場は、内外の政治・経済情勢、金利動向、企業業績、税制、為替等、様々な要因を反映して変動します。

従って、これら多くの不確定要素に基づく業績予想は、予想と実績の間に大きな乖離が生ずる可能性があり、株主や投資家の皆様の投資判断にかえって悪影響を与え、公正な株価形成を阻害する恐れがあると判断致します。

以上の理由から、当社グループでは業績予想の開示は行わず、その代わり業績数値が確定した時点で、株主や投資家の皆様へ速報値を開示してまいりました。今後とも速報値の早期開示に努めてまいります。

○ 添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	1
(1) 当期の経営成績の概況	1
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	2
(4) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当	3
2. 経営方針	4
(1) 会社の経営の基本方針	4
(2) 会社の対処すべき課題	4
3. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
4. 連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 連結貸借対照表	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	7
(3) 連結株主資本等変動計算書	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	12
① 継続企業の前提に関する注記	12
② セグメント情報	12
③ 1株当たり情報	12
④ 重要な後発事象	13
⑤ 追加情報	13
5. 参考情報	14
(1) 連結財務諸表に係る参考情報	14
① 連結貸借対照表（前連結会計年度末比較「参考」）	14
② 連結損益計算書（前連結会計年度比較「参考」）	16
③ 受入手数料の科目別内訳	17
④ 受入手数料の商品別内訳	17
⑤ トレーディング損益の内訳	17
⑥ 連結損益計算書の四半期推移	18
(2) 個別財務諸表に係る参考情報	19
① 株式売買高（先物取引を除く）	19
② 引受・募集・売出しの取扱高	19
③ 自己資本規制比率	19

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、世界的な景気減速の影響から輸出が弱含みで推移し、企業業績は輸出企業を中心に伸び悩む展開となりました。消費税率が引き上げられた昨年 10 月以降は個人消費の低迷が続く、堅調だった企業の設備投資にも先送りの動きが見られました。また、期末にかけては新型コロナウイルスの世界的な流行により、国内外の経済活動が強く抑制される状況となりました。

株式市場では、米国が中国に対する制裁関税の引き上げを発表したことや、為替が円高基調に転じたことで企業業績の先行き懸念が強まり、期の前半は一進一退の展開が続く、8 月には日経平均株価が 20,000 円目前まで下落する場面もありました。しかし 9 月に入り米中が共に強硬姿勢を和らげたことから上昇基調へ転じ、米中通商協議の進展等から日経平均株価は 12 月及び 1 月に一時 24,000 円台を回復しました。

ところが、新型コロナウイルスが中国から世界中に拡大したことで、2 月後半以降は調整色を強める展開となりました。新型コロナウイルスの拡大を防止するための様々な措置が世界中で広がる中、リスク資産を売却する流れが加速し、日経平均株価は 3 月中旬に 16,000 円台前半まで下落しました。その後、各国が打ち出した経済対策への期待が高まり、株式市場は世界的に戻り歩調となったものの、日経平均株価は節目となる 20,000 円の大台には届かず当連結会計年度末を迎えました。

こうした状況の中、株式委託手数料及び投資信託の募集手数料の増加により、営業収益は増収となり、営業利益、経常利益ともに増益となりました。株価の下落により、特別損失に投資有価証券の評価減を計上しましたが、親会社株主に帰属する当期純利益も前連結会計年度比増益となりました。

主な商品部門別の概況は、以下の通りです。

(株式部門)

当社は投資価値の高い日本株式の発掘に努め、アナリストレポートとしてお客様に提供しています。また投資して頂いた後も、常にお客様に寄り添うフォローが大切と考えています。

当連結会計年度は、クラウドや IoT の普及に不可欠なネットワーク構築やセキュリティ分野に強みを持つ銘柄、AI (人工知能) や半導体製造における最先端分野で優れた技術力を有する銘柄、低炭素社会の実現に貢献する銘柄などの選別及び情報提供に注力しました。この結果、市場全体の個人投資家の売買代金が減少する中で、当社の株式委託手数料は前連結会計年度比増収となりました。

(投資信託部門)

当社は投資信託を通じてお客様にグローバルな資産運用をして頂くことが、当社の社会的使命であると考えています。2017 年 6 月に「お客様本位の業務運営への取組方針」を公表し、2019 年 6 月に更新しました。なかでも質の高い投資信託を長期間保有して頂くことが、お客様にとって最善の利益の追求につながると考えています。

当連結会計年度は、米ドル建ての多様な資産に分散投資するバランス型の「NWQフレキシブル・インカムファンド」や、日本の上場リート（不動産投資信託）に投資する「ニッセイJリートオープン」の販売に注力しました。加えて昨年11月からは、あらゆる産業の自動化に貢献する企業に投資する「グローバル・ロボティクス株式ファンド」の販売にも注力しました。

その結果、投資信託の販売額が増加し、募集手数料は前連結会計年度比増収となりました。一方、新型コロナウイルスの感染拡大による世界的なマーケットの下落による基準価額の下落で残高が減少し、信託報酬は前連結会計年度比減収となりました。

(債券部門)

債券市場では、期初マイナス0.085%で始まった長期金利は、米中貿易摩擦や新型コロナウイルスの世界的流行による景気下振れ懸念を背景に利回りが低下する場面もありましたが、金融市場の混乱と景気対策に伴う国債増発観測から利回りは上昇し、当連結会計年度末は0.010%となりました。

このような中、国内債券の募集取扱高が増加したことで債券受入手数は前連結会計年度比増収となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

(資産、負債及び純資産)

当連結会計年度末の資産合計は、信用取引貸付金や募集等払込金及び顧客分別金信託が減少した一方、現金・預金が増加したこと等により、前連結会計年度末比19億17百万円増加しました。

負債合計は、主に顧客の納税預り金であるその他の預り金の増加により、前連結会計年度末比24億45百万円増加しました。

純資産合計は、主に配当金の支払いにより利益剰余金が減少したこと等により、前連結会計年度末比5億27百万円減少しました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

営業活動によるキャッシュ・フローは、信用取引貸付金や募集等払込金の減少による資金の増加等により、118億1百万円の資金の増加となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、投資有価証券の売却による収入と有形固定資産及び無形固定資産の取得による支出等との差し引きにより、1億36百万円の資金の減少となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、配当金の支払い等により、13億29百万円の資金の減少となりました。

この結果、当連結会計年度末における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末比97億47百万円増加し、309億24百万円となりました。

(4) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

当社は普通配当につきましては、内部留保を充実させることにより企業体質の強化を図りつつ、安定的な利益還元を行うことを基本方針としております。また、好況期には安定的なものを意識しつつも、毎期の業績変化をより反映したものとす所存であります。配当性向につきましては、連結当期純利益を基準に、連結配当性向 50%以上の配当を行う方針です。

当連結会計年度は1株当たり8円の間配当(普通配当3円、特別配当5円)を実施しました。また、期末配当についても、1株当たり8円(普通配当3円、特別配当5円)の実施を、2020年6月開催の当社第100期定時株主総会に付議させて頂く予定であります。

なお、2021年3月期以降は特別配当を行う予定はございません。

	1株当たり特別配当額		
	中間配当	期末配当	年間配当計
2020年3月期 特別配当	5円00銭	5円00銭	10円00銭
2021年3月期 特別配当	0円00銭	0円00銭	0円00銭

(注) 期末配当は、各期終了後に開催される定時株主総会での決議を条件と致します。

2. 経営方針

(1) 会社の経営の基本方針

当社は創業以来、どの系列にも属さず「自主独立」を貫いております。また、お客様本位の考えに基づき、お客様のニーズにあった情報やサービスの提供を推進することにより、お客様満足度の向上に努めております。

当社グループは、お客様へ質の高いサービスを提供するとともに、経営の効率化を進めて収益力を高め、株主の皆様への利益還元を充実させていくことが、経営の最重要課題であると考えております。

(2) 会社の対処すべき課題

当社グループが金融サービス業としてお客様からご支持を受け続けるためには、お客様の立場に立って、お客様の資産形成に資するご提案と、投資を頂いた後も常にお客様に寄り添い、丁寧なフォローを行っていくことが、何よりも重要であると考えております。そのためには、2017年6月に策定・公表した「お客様本位の業務運営への取組方針」の実践こそが、「お客様の最善の利益の追求」となり、結果として、当社の利益にもつながるものと考えております。

金融サービス業にとって、人材開発投資は最重要課題であります。当社が取組む多くの研修・教育プログラムの中で、「お客様本位の業務運営」研修をその中核に位置づけ、当社が提供するサービスの質の向上を図ってまいります。

株式営業につきましては、当社調査部門が作成するアナリストレポート等を活用した「レポート営業」を実践することで、時宜を得た市場情報の提供と、質の高い情報の提供に全力で取り組んでまいります。

投資信託の募集営業につきましては、良質な投資信託を新規のご資金により長期投資していただくことで、お客様の運用資産拡大を目指します。さらに、2018年4月からスタートした「第三次株式投信純増3ヵ年計画」に全力で取り組み、比較的安定収益である信託報酬を増やすことで、市況変動に左右されにくい収益基盤の確立を図ってまいります。

また、引き続き内部管理態勢および法令遵守態勢の強化に努め、お客様へより一層質の高いサービスを提供し、当社グループ全体の企業価値向上に努めてまいります。

3. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、我が国の企業会計の基準に則って財務諸表を作成しております。

I F R S（国際会計基準）の適用は検討しておりません。

4. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当連結会計年度 (2020年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金・預金	21,177	30,924
預託金	25,164	23,485
顧客分別金信託	25,132	23,465
その他の預託金	31	20
トレーディング商品	757	774
商品有価証券等	757	774
デリバティブ取引	0	0
約定見返勘定	4	35
信用取引資産	15,082	11,165
信用取引貸付金	14,501	10,446
信用取引借証券担保金	580	718
立替金	4	13
募集等払込金	3,706	2,000
未収収益	1,307	1,126
その他の有価証券	49	49
その他の流動資産	127	72
貸倒引当金	-	△0
流動資産合計	67,379	69,648
固定資産		
有形固定資産	2,602	2,535
建物	930	833
器具備品	261	317
土地	1,410	1,385
無形固定資産	147	136
ソフトウェア	132	122
電話加入権	15	13
投資その他の資産	11,180	10,906
投資有価証券	9,800	9,573
長期貸付金	13	11
長期差入保証金	735	760
長期前払費用	74	68
退職給付に係る資産	397	368
その他	167	126
貸倒引当金	△7	△1
固定資産合計	13,930	13,579
資産合計	81,310	83,228

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当連結会計年度 (2020年3月31日)
負債の部		
流動負債		
信用取引負債	2,922	2,760
信用取引借入金	1,114	818
信用取引貸証券受入金	1,808	1,942
預り金	18,022	19,669
受入保証金	9,572	9,956
短期借入金	2,750	2,750
未払法人税等	88	676
賞与引当金	784	858
役員賞与引当金	-	10
その他の流動負債	806	790
流動負債合計	34,947	37,471
固定負債		
繰延税金負債	2,386	2,312
退職給付に係る負債	887	908
長期未払金	29	24
その他の固定負債	144	123
固定負債合計	3,448	3,369
特別法上の準備金		
金融商品取引責任準備金	166	166
特別法上の準備金合計	166	166
負債合計	38,562	41,007
純資産の部		
株主資本		
資本金	10,000	10,000
資本剰余金	331	331
利益剰余金	27,569	27,031
自己株式	△476	△477
株主資本合計	37,424	36,886
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	5,259	5,258
退職給付に係る調整累計額	△117	△134
その他の包括利益累計額合計	5,142	5,124
新株予約権	181	209
純資産合計	42,747	42,220
負債・純資産合計	81,310	83,228

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
営業収益		
受入手数料	14,879	15,925
委託手数料	5,878	6,451
引受け・売出し・特定投資家向け売付け勧誘等の手数料	131	115
募集・売出し・特定投資家向け売付け勧誘等の取扱手数料	3,361	3,981
その他の受入手数料	5,507	5,376
トレーディング損益	256	140
金融収益	512	427
営業収益合計	15,648	16,493
金融費用	99	122
純営業収益	15,548	16,371
販売費・一般管理費		
取引関係費	1,472	1,441
人件費	9,279	9,187
不動産関係費	1,431	1,407
事務費	2,054	2,045
減価償却費	282	322
租税公課	198	216
その他	763	735
販売費・一般管理費合計	15,480	15,355
営業利益	68	1,015
営業外収益	515	506
営業外費用	12	4
経常利益	570	1,518
特別利益		
投資有価証券売却益	337	99
自己新株予約権消却益	14	21
固定資産売却益	-	1
特別利益合計	352	122
特別損失		
有価証券評価減	1	191
減損損失	88	84
投資有価証券売却損	16	8
固定資産売却損	16	1
特別損失合計	122	285
税金等調整前当期純利益	800	1,355
法人税、住民税及び事業税	81	645
法人税等調整額	192	△82
法人税等合計	274	563
当期純利益	526	792
非支配株主に帰属する当期純利益	-	-
親会社株主に帰属する当期純利益	526	792

連結包括利益計算書

	(単位：百万円)	
	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
当期純利益	526	792
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△969	△0
退職給付に係る調整額	△158	△17
その他の包括利益合計	△1,127	△18
包括利益	△601	774
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	△601	774
非支配株主に係る包括利益	-	-

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	10,000	325	30,899	△484	40,740
当期変動額					
剰余金の配当			△3,856		△3,856
親会社株主に帰属する 当期純利益			526		526
自己株式の取得				△0	△0
自己株式の処分		6		8	14
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)					
当期変動額合計	-	6	△3,330	7	△3,316
当期末残高	10,000	331	27,569	△476	37,424

	その他の包括利益累計額			新株予約権	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括利益 累計額合計		
当期首残高	6,229	40	6,270	139	47,150
当期変動額					
剰余金の配当					△3,856
親会社株主に帰属する 当期純利益					526
自己株式の取得					△0
自己株式の処分					14
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	△969	△158	△1,127	41	△1,085
当期変動額合計	△969	△158	△1,127	41	△4,402
当期末残高	5,259	△117	5,142	181	42,747

当連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	10,000	331	27,569	△476	37,424
当期変動額					
剰余金の配当			△1,330		△1,330
親会社株主に帰属する 当期純利益			792		792
自己株式の取得				△0	△0
自己株式の処分					
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)					
当期変動額合計	-	-	△537	△0	△537
当期末残高	10,000	331	27,031	△477	36,886

	その他の包括利益累計額			新株予約権	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括利益 累計額合計		
当期首残高	5,259	△117	5,142	181	42,747
当期変動額					
剰余金の配当					△1,330
親会社株主に帰属する 当期純利益					792
自己株式の取得					△0
自己株式の処分					
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	△0	△17	△18	28	10
当期変動額合計	△0	△17	△18	28	△527
当期末残高	5,258	△134	5,124	209	42,220

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	800	1,355
減価償却費	282	322
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	7	△5
退職給付に係る資産の増減額 (△は増加)	△183	△8
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	15	30
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△299	74
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△20	10
減損損失	88	84
投資有価証券評価損益 (△は益)	1	191
固定資産売却損益 (△は益)	16	△0
有価証券及び投資有価証券売却損益 (△は益)	△320	△91
受取利息及び受取配当金	△888	△824
支払利息	99	122
顧客分別金信託の増減額 (△は増加)	△570	1,667
立替金及び預り金の増減額	△3,940	1,637
トレーディング商品の増減額	△178	△48
信用取引資産及び信用取引負債の増減額	8,261	3,755
受入保証金の増減額 (△は減少)	△9	383
募集等払込金の増減額 (△は増加)	△823	1,705
その他	△152	736
小計	2,185	11,097
利息及び配当金の受取額	905	850
利息の支払額	△98	△121
法人税等の支払額	△1,081	△24
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,910	11,801
投資活動によるキャッシュ・フロー		
投資有価証券の売却による収入	866	145
有形及び無形固定資産の取得による支出	△384	△306
有形固定資産の売却による収入	-	5
その他	△69	19
投資活動によるキャッシュ・フロー	412	△136
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の返済による支出	△450	-
自己株式の取得による支出	△0	△0
自己株式の売却による収入	11	-
配当金の支払額	△3,861	△1,329
財務活動によるキャッシュ・フロー	△4,301	△1,329
現金及び現金同等物に係る換算差額	△9	△587
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△1,986	9,747
現金及び現金同等物の期首残高	23,163	21,177
現金及び現金同等物の期末残高	21,177	30,924

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

① 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

② セグメント情報

前連結会計年度（自 2018年4月1日 至 2019年3月31日）

当社グループの事業区分は、「投資・金融サービス業」のみであり、区分すべき事業セグメントは存在しません。従って報告セグメントも単一であるため、記載を省略しております。

当連結会計年度（自 2019年4月1日 至 2020年3月31日）

当社グループの事業区分は、「投資・金融サービス業」のみであり、区分すべき事業セグメントは存在しません。従って報告セグメントも単一であるため、記載を省略しております。

③ 1株当たり情報

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
1株当たり純資産額	640.06 円	631.70 円
1株当たり当期純利益	7.91 円	11.92 円
潜在株式調整後1株当たり当期純利益	7.91 円	11.92 円

(注1) 1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益(百万円)	526	792
普通株式に帰属しない金額(百万円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益(百万円)	526	792
普通株式の期中平均株式数(株)	66,501,825	66,504,246
潜在株式調整後1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益調整額(百万円)	—	—
普通株式増加数(株)	43,091	6,643
(うち新株予約権(株))	(43,091)	(6,643)
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定に含めなかった潜在株式数の概要	新株予約権4種類 (株式数 741,000株)	新株予約権9種類 (株式数 1,148,000株)

(注2) 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度末 (2019年3月31日)	当連結会計年度末 (2020年3月31日)
純資産の部の合計額(百万円)	42,747	42,220
純資産の部の合計額から控除する金額(百万円)	181	209
(うち新株予約権(百万円))	(181)	(209)
普通株式に係る期末の純資産額(百万円)	42,566	42,010
1株当たり純資産額の算定に用いられた期末の普通株式の数(株)	66,504,606	66,504,001

④ 重要な後発事象

該当事項はありません。

⑤ 追加情報

該当事項はありません。

5. 参考情報

(1) 連結財務諸表に係る参考情報

① 連結貸借対照表 (前連結会計年度末比較「参考」)

(単位：百万円)

科 目	前連結会計年度末 (2019. 3. 31)	当連結会計年度末 (2020. 3. 31)	前連結会計年度 末比増減(△)
(資産の部)			
流動資産			
現金・預金	21,177	30,924	9,747
預託金	25,164	23,485	△ 1,678
顧客分別金信託	25,132	23,465	△ 1,667
その他の預託金	31	20	△ 11
トレーディング商品	757	774	16
商品有価証券等	757	774	16
デリバティブ取引	0	0	0
約定見返勘定	4	35	31
信用取引資産	15,082	11,165	△ 3,917
信用取引貸付金	14,501	10,446	△ 4,055
信用取引借証券担保金	580	718	138
立替金	4	13	9
募集等払込金	3,706	2,000	△ 1,705
未収収益	1,307	1,126	△ 180
その他の有価証券	49	49	—
その他の流動資産	127	72	△ 54
貸倒引当金	—	△ 0	△ 0
流動資産合計	67,379	69,648	2,269
固定資産			
有形固定資産	2,602	2,535	△ 66
建物	930	833	△ 96
器具備品	261	317	56
土地	1,410	1,385	△ 25
無形固定資産	147	136	△ 10
ソフトウェア	132	122	△ 9
電話加入権	15	13	△ 1
投資その他の資産	11,180	10,906	△ 274
投資有価証券	9,800	9,573	△ 226
長期貸付金	13	11	△ 2
長期差入保証金	735	760	25
長期前払費用	74	68	△ 6
退職給付に係る資産	397	368	△ 28
その他	167	126	△ 40
貸倒引当金	△ 7	△ 1	5
固定資産合計	13,930	13,579	△ 351
資産合計	81,310	83,228	1,917

(単位：百万円)

科 目	前連結会計年度末 (2019. 3. 31)	当連結会計年度末 (2020. 3. 31)	前連結会計年度 末比増減(△)
(負債の部)			
流動負債			
信用取引負債	2,922	2,760	△ 161
信用取引借入金	1,114	818	△ 295
信用取引貸証券受入金	1,808	1,942	133
預り金	18,022	19,669	1,646
顧客からの預り金	16,544	16,105	△ 438
その他の預り金	1,478	3,563	2,084
受入保証金	9,572	9,956	383
信用取引受入保証金	6,707	8,068	1,360
その他の受入保証金	2,865	1,888	△ 976
短期借入金	2,750	2,750	—
未払金	468	498	29
未払法人税等	88	676	587
賞与引当金	784	858	74
役員賞与引当金	—	10	10
その他の流動負債	337	292	△ 45
流動負債合計	34,947	37,471	2,524
固定負債			
繰延税金負債	2,386	2,312	△ 74
退職給付に係る負債	887	908	21
長期未払金	29	24	△ 5
その他の固定負債	144	123	△ 21
固定負債合計	3,448	3,369	△ 78
特別法上の準備金			
金融商品取引責任準備金	166	166	—
特別法上の準備金合計	166	166	—
負債合計	38,562	41,007	2,445
(純資産の部)			
株主資本			
資本金	10,000	10,000	—
資本剰余金	331	331	—
利益剰余金	27,569	27,031	△ 537
自己株式	△ 476	△ 477	△ 0
株主資本合計	37,424	36,886	△ 537
その他の包括利益累計額			
その他有価証券評価差額金	5,259	5,258	△ 0
退職給付に係る調整累計額	△ 117	△ 134	△ 17
その他の包括利益累計額合計	5,142	5,124	△ 18
新株予約権	181	209	28
純資産合計	42,747	42,220	△ 527
負債・純資産合計	81,310	83,228	1,917

② 連結損益計算書（前連結会計年度比較「参考」）

（単位：百万円）

科 目	前連結会計年度 〔 2018. 4. 1 〕 〔 2019. 3. 31 〕	当連結会計年度 〔 2019. 4. 1 〕 〔 2020. 3. 31 〕	前連結会計 年度比(%)
営業収益			
受入手数料	14,879	15,925	107.0
委託手数料	5,878	6,451	109.7
引受・売出し手数料	131	115	88.1
募集・売出しの取扱手数料	3,361	3,981	118.5
その他	5,507	5,376	97.6
トレーディング損益	256	140	54.8
金融収益	512	427	83.4
営業収益合計	15,648	16,493	105.4
金融費用	99	122	123.3
純営業収益	15,548	16,371	105.3
販売費・一般管理費			
取引関係費	1,472	1,441	97.9
人件費	9,279	9,187	99.0
不動産関係費	1,431	1,407	98.3
事務費	2,054	2,045	99.6
減価償却費	282	322	114.1
租税公課	198	216	109.2
その他	763	735	96.3
販売費・一般管理費合計	15,480	15,355	99.2
営業利益	68	1,015	—
営業外収益	515	506	98.4
営業外費用	12	4	34.5
経常利益	570	1,518	266.0
特別利益			
投資有価証券売却益	337	99	29.5
自己新株予約権消却益	14	21	144.8
固定資産売却益	—	1	—
特別利益合計	352	122	34.9
特別損失			
有価証券評価減	1	191	—
減損損失	88	84	95.3
投資有価証券売却損	16	8	50.1
固定資産売却損	16	1	8.1
特別損失合計	122	285	232.8
税金等調整前当期純利益	800	1,355	169.4
法人税、住民税及び事業税	81	645	793.0
法人税等調整額	192	△ 82	—
法人税等合計	274	563	205.4
当期純利益	526	792	150.6
非支配株主に帰属する当期純利益	—	—	—
親会社株主に帰属する当期純利益	526	792	150.6

③ 受入手数料の科目別内訳

(単位：百万円)

	前連結会計年度		前連結会計年度比 (%)
	(2018. 4. 1 2019. 3. 31)	当連結会計年度 (2019. 4. 1 2020. 3. 31)	
委託手数料	5,878	6,451	109.7
(株式)	(5,794)	(6,345)	(109.5)
(受益証券)	(83)	(106)	(126.5)
引受け・売出し・特定投資家向け 売付け勧誘等の手数料	131	115	88.1
(株式)	(52)	(13)	(25.1)
(債券)	(79)	(102)	(129.8)
募集・売出し・特定投資家向け 売付け勧誘等の取扱手数料	3,361	3,981	118.5
(受益証券)	(3,345)	(3,969)	(118.6)
その他の受入手数料	5,507	5,376	97.6
(受益証券)	(5,447)	(5,320)	(97.7)
合計	14,879	15,925	107.0

④ 受入手数料の商品別内訳

(単位：百万円)

	前連結会計年度		前連結会計年度比 (%)
	(2018. 4. 1 2019. 3. 31)	当連結会計年度 (2019. 4. 1 2020. 3. 31)	
株式	5,878	6,384	108.6
債券	100	120	119.6
受益証券	8,877	9,396	105.8
その他	23	24	107.3
合計	14,879	15,925	107.0

⑤ トレーディング損益の内訳

(単位：百万円)

	前連結会計年度		前連結会計年度比 (%)
	(2018. 4. 1 2019. 3. 31)	当連結会計年度 (2019. 4. 1 2020. 3. 31)	
株式等	△ 5	7	—
債券・為替等	262	133	50.8
(債券等)	(29)	(15)	(53.1)
(為替等)	(232)	(117)	(50.5)
合計	256	140	54.8

⑥ 連結損益計算書の四半期推移

(単位：百万円)

科 目	前連結会計年度				当連結会計年度			
	第1四半期 (2018. 4. 1) (2018. 6. 30)	第2四半期 (2018. 7. 1) (2018. 9. 30)	第3四半期 (2018. 10. 1) (2018. 12. 31)	第4四半期 (2019. 1. 1) (2019. 3. 31)	第1四半期 (2019. 4. 1) (2019. 6. 30)	第2四半期 (2019. 7. 1) (2019. 9. 30)	第3四半期 (2019. 10. 1) (2019. 12. 31)	第4四半期 (2020. 1. 1) (2020. 3. 31)
営業収益	4,177	4,084	3,829	3,557	3,960	3,886	4,547	4,099
受入手数料	3,972	3,879	3,629	3,397	3,827	3,724	4,400	3,973
トレーディング損益	65	74	70	46	33	45	40	20
金融収益	138	130	129	113	100	116	105	105
金融費用	22	22	26	27	26	35	34	26
純営業収益	4,154	4,061	3,802	3,530	3,933	3,851	4,513	4,072
販売費・一般管理費	3,950	3,969	3,855	3,705	3,812	3,841	3,893	3,808
取引関係費	348	359	408	356	325	340	413	361
人件費	2,423	2,403	2,286	2,164	2,303	2,326	2,311	2,245
不動産関係費	353	387	340	348	348	367	344	346
事務費	509	517	516	510	514	514	509	506
減価償却費	59	66	78	77	70	69	78	103
租税公課	49	55	46	46	49	58	54	53
その他	207	177	178	199	200	163	180	191
営業利益又は営業損失(△)	203	92	△ 52	△ 174	120	10	620	264
営業外収益	265	94	126	28	240	120	118	28
営業外費用	2	1	1	7	0	1	0	1
経常利益又は経常損失(△)	466	185	72	△ 153	360	128	737	291
特別利益	242	47	3	59	4	85	9	23
投資有価証券売却益	238	42	—	56	—	77	3	19
自己新株予約権消却益	3	4	2	3	3	8	4	4
金融商品取引責任準備金戻入	0	△ 0	0	△ 0	0	0	△ 0	△ 0
固定資産売却益	—	—	—	—	—	—	1	—
特別損失	18	16	1	86	14	40	2	227
有価証券評価減	—	—	1	—	0	—	—	191
減損損失	2	—	—	85	14	39	—	29
投資有価証券売却損	16	—	—	—	—	—	2	6
固定資産売却損	—	16	—	0	—	0	—	0
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	690	215	74	△ 180	349	173	745	86
法人税、住民税及び事業税	10	89	△ 63	45	11	221	142	270
法人税等調整額	291	△ 153	184	△ 130	106	△ 140	117	△ 166
法人税等合計	302	△ 64	120	△ 84	117	81	259	103
四半期純利益又は四半期純損失(△)	388	280	△ 46	△ 96	231	92	485	△ 17
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—	—	—	—	—	—	—
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	388	280	△ 46	△ 96	231	92	485	△ 17

(2) 個別財務諸表に係る参考情報

①株式売買高（先物取引を除く）

(単位：百万株、百万円)

	前事業年度 (2018.4.1 ~ 2019.3.31)		当事業年度 (2019.4.1 ~ 2020.3.31)		前事業年度比 (%)	
	株数	金額	株数	金額	株数	金額
合計	1,143	1,636,783	1,074	1,595,584	94.0	97.5
(自己)	(1)	(959)	(0)	(152)	(7.9)	(15.9)
(委託)	(1,142)	(1,635,823)	(1,074)	(1,595,431)	(94.1)	(97.5)
委託比率	99.9%	99.9%	100.0%	100.0%		
東証シェア	0.13%	0.11%	0.13%	0.12%		
1株当たり 委託手数料	5円 07銭		5円 90銭			

②引受・募集・売出しの取扱高

(単位：百万株、百万円)

		前事業年度 (2018.4.1 2019.3.31)	当事業年度 (2019.4.1 2020.3.31)	前事業年度比 (%)
引受高	株式(株数)	0	0	13.3
	株式(金額)	1,253	184	14.8
	債券(額面金額)	28,370	33,605	118.5
募集・ 売出しの 取扱高 (※)	株式(株数)	0	0	13.6
	株式(金額)	1,322	204	15.5
	債券(額面金額)	32,673	37,010	113.3
	受益証券(金額)	508,620	583,543	114.7

(※) 売出高及び私募の取扱高を含みます。

③自己資本規制比率

(単位：百万円)

		前事業年度末 (2019.3.31)	当事業年度末 (2020.3.31)
基本的項目 (A)		35,483	35,054
補完的項目	その他有価証券評価差額金(評価益)等	5,400	5,429
	金融商品取引責任準備金	166	166
	一般貸倒引当金	—	0
(B)		5,567	5,596
控除資産 (C)		3,922	3,828
固定化されていない自己資本の額 (A)+(B)-(C) (D)		37,128	36,822
リスク相当額	市場リスク相当額	1,546	1,507
	取引先リスク相当額	688	599
	基礎的リスク相当額	3,908	3,791
(E)		6,144	5,898
自己資本規制比率 (D)/(E)×100		604.2%	624.2%